

患者の皆様へ

2026 年 7 月 15 日
救急科・集中治療部

現在、救急集中治療科では、血中 interleukin-6 (IL-6)測定に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では炎症マーカーである IL-6 を測定した患者さんの診療情報などを利用させていただきます。その際には個人情報の保護に努め、安全管理を徹底いたします。頂いたデータは当教室内で研究終了後5年間保管致します。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「当院における血中 interleukin-6 測定の現況調査と予後予測能の評価」

2. 研究の意義・目的 「当院を受診した患者に対する血中 IL-6 濃度測定の現況調査と予後予測能を評価すること」

3. 研究の方法

2010 年 11 月 1 日～2025 年 11 月 30 日の期間に当院で血中 IL-6 濃度測定を行った患者様を対象に、IL-6 濃度と転帰や重症度スコアとの関連を検討します。

本研究で得られた個人情報は、収集したデータから氏名・生年月日・診療用 ID を削除し、研究用 ID を付与して特定の個人が容易に識別できないように加工して取り扱います。研究用 ID と氏名を一致させるための対応表を作成し、救急集中治療医学医学部研究室にて厳重に保管します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。

4. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省、厚生労働省・経済産業省が定める「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和4年3月10日一部改正)に基づいて掲示を行っ

ています。

研究実施機関：千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学
本件のお問合せ先：043-226-2341
(千葉大学医学部附属病院 救急科・集中治療部)